



ましきな

校是：向学 誠実 開拓
与論町立那間小学校
TEL 0997-97-2278
FAX 0997



「つながって選ばれた命」

那間小学校 校長 有留 雄一郎

20代後半、私は小学校高学年の担任が多く、性教育については独身ということもあって抵抗があり、試行錯誤していた。そのころ産婦人科の先生と酒の席で一緒になることがあり、その先生から「赤ちゃんが生まれる前、受精卵ができる時に助け合いが見られるという報告があるんですよ。」と不思議な話を聞かされた。一つの卵子と一つの精子が出逢って受精卵になるという浅い知識しか持っていた私にはとても興味深く感じ、私の疑問に色々とお答えいただいた記憶がある。

7月4日より3年担任の河内愛里教諭が医師の診断もあって、出産に向けて少し早い休みとなった。ご懐妊中、ご主人と離れた生活の中でかなりハードで心配もされたことだろう。最後まで懸命に担任業務や校務をされていた河内教諭に頭が下がる。そこで7月5日の全校朝会は「お休みのお知らせ」とともに「命の誕生」についての話となった。

数千万から1億個の精子が一つの卵子との出逢いを目指し、5～6時間かけてお母さんのお腹(胎盤)の中を旅する。精子ははじめは全く受精する力をもっておらず、旅をしながらその力を身に付けていく。途中多くの精子が息絶え、そして残った精子たちが卵子の分厚い膜へアタックしていく。あと少しで到達しそうになってもそこで息絶えることもある。そんな中、あと少しの精子に対して「後押しをする精子」もいる。そして後押しをした精子は命を失ってしまうが、その代わり受精卵が誕生する。受精卵は縫い針でつuitたようなほんの小さな点の大きさ。それが幾度も分裂を繰り返しながら、大きく成長し、それぞれの器官となり、出産へ向かう。厳しい環境の中をくぐり抜けて誕生した命。**だから今ここにいる君たち(那間小の子供たち)の命は「つながって、選ばれた大切な命」**

ロシアのウクライナへ侵攻は今も続き、多くの尊い命が奪われている。コロナ禍で生活が苦しかったり生きにくかったりして命を絶つ人もいると聞く。絶対に自ら命を絶ってはならない。自分の命を大切にしてほしい。

そして河内教諭に元気な命(赤ちゃん)が誕生することを心より願う。

「命」を守る夏!

県では7月21日～8月31日を「水難事故防止運動強調期間」としている。与論は魅力あるビーチばかりだが、水の怖さを知り、危険な事象に気付く力を身に付ける一方で、大人と一緒に楽しい海での思い出をたくさん作る夏であって欲しい。海の事故だけでなく、**交通事故等**も同様である。**コロナウイルス感染症**もまだまだ安心できる状況ではない。引き続き感染症対策をお願いしたい。**熱中症予防**も重要だ。室内であっても水分をこまめに取り、比較的涼しい午前中に夏休みの課題や手伝いを済ませたい。「暑さ指数」を必要なデータとして、外出する際には帽子や水筒など気を付け、**自分の命は自分で守る**という意識で生活してほしい。そして子どもたちが満足した夏休みを過ごし、9月1日にまたにぎやかな笑顔あふれる2学期のスタートになるように心から願う。



夏季休業中の学校閉庁日について

与論町では、長時間労働が問題となっている教職員の勤務実態を考慮し、夏季休業中の8月15日を基準にその前後で連続した3日間を「学校閉庁日」と設定しています。

御理解と御協力いただきますようよろしくお願いいたします

学校閉庁期間 令和4年8月12日(金)～16日(火)

8月

- 8月 1日 登校日
- 11日 山の日
- 12日～16日 学校閉庁日
- 19日 登校日・全校朝会
- 21日 PTA奉仕作業
- 23日 親子読書の日(町民読書の日)
- 26日 東十条小学校与論3校姉妹盟約40周年記念式典・祝賀会(与論)
- 28日 PTA奉仕作業予備日



9月

- 9月 1日 始業式 いじめを考える週間(～10日)
- 5日 清掃強調週間(～10日)
- 8日 くじら号
- 9日 授業参観・学級PTA・家庭教育学級身体計測・視力検査
- 10日 身体計測・視力検査
- 16日 ユンヌフトゥバの日
- 28日 運動会予行練習
- 29日 運動会準備